

# 平成23年度 電力需給状況

## 需要の概要

平成23年度の販売電力量は、284億44百万kWh時、前年比97.7%となった。

### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年の猛暑による需要増の反動に加え、東日本大震災以降継続している節電の影響などから、前年比96.7%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温や節電の影響などから、前年比96.8%となった。

産業用の「大口電力」は、生産活動の持ち直しに一服感が見られることを反映し、前年比100.2%となった。

## 需要実績

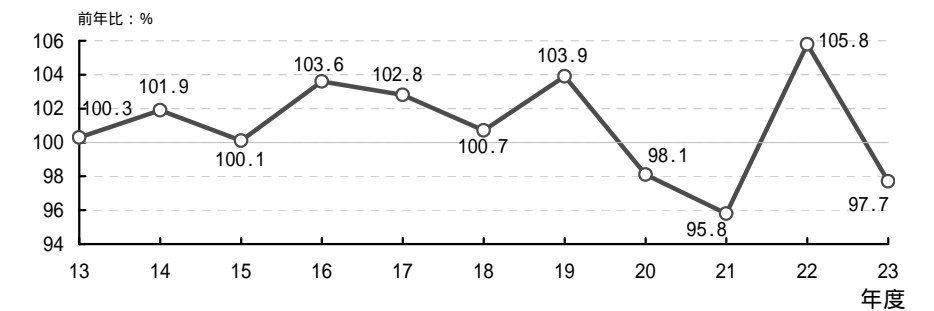
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	9,793	96.7
	電 力	1,818	94.8
	計	11,611	96.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	6,348	96.8
	産業用電力	10,485	99.9
	うち大口電力	(8,237)	(100.2)
	計	16,833	98.7
販売電力量 計		28,444	97.7
融 通		4,208	82.1

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計

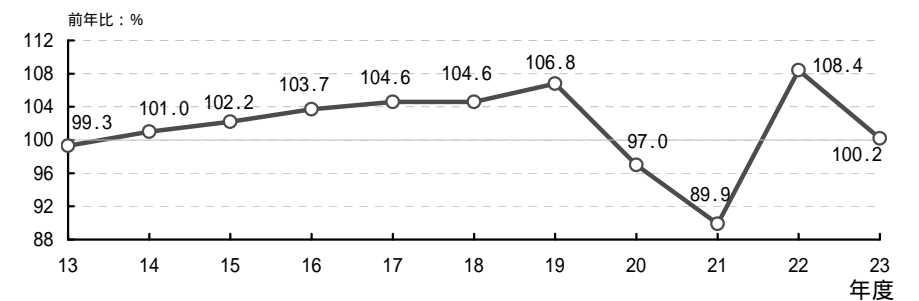
## 大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		23年度	22年度	21年度
織 維	358	96.0	118.4	71.1
紙・パルプ	1,572	102.5	103.6	82.4
化 学	1,163	95.8	105.5	89.5
鉄 鋼	925	100.1	113.6	86.9
機 械	1,883	101.0	112.8	96.2
そ の 他	2,336	101.1	106.5	96.3
合 計	8,237	100.2	108.4	89.9

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 4県都平均気温

		7月	8月	9月
夏季	実 績	27.1	28.3	25.0
	平年差	0.3	0.5	0.5
	前年差	0.1	1.4	1.4
		1月	2月	3月
冬季	実 績	5.7	5.4	9.7
	平年差	0.3	1.2	0.0
	前年差	1.6	2.1	1.3

## 供給の概要

- 原子力は、伊方発電所の運転再開遅れによる稼働減により、前年比41.6%となった。
- 水力は、豊水であったため、前年比110.2%となった。
- 火力は、原子力の減少などにより、前年比139.7%となった。

## 供給実績

	電力量	前年比	備 考
原子力	(19) 6,698	41.6	出水率 113.6% (22年度出水率 92.8%)
水 力	(10) 3,611	110.2	
火 力	(70) 25,028	139.7	
新エネ	(1) 502	107.6	
発受電計	(100) 35,838	94.9	
その他	85		
供 給 計	35,753	95.1	

注1：新エネにはバイオマス(92百万kWh時)を含む 注2：( )内は構成比

注3：四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考4) 各県別の需要状況

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(98.1) 6,356	(96.1) 4,603	(98.0) 9,923	(98.1) 7,562

注：( )内は前年比